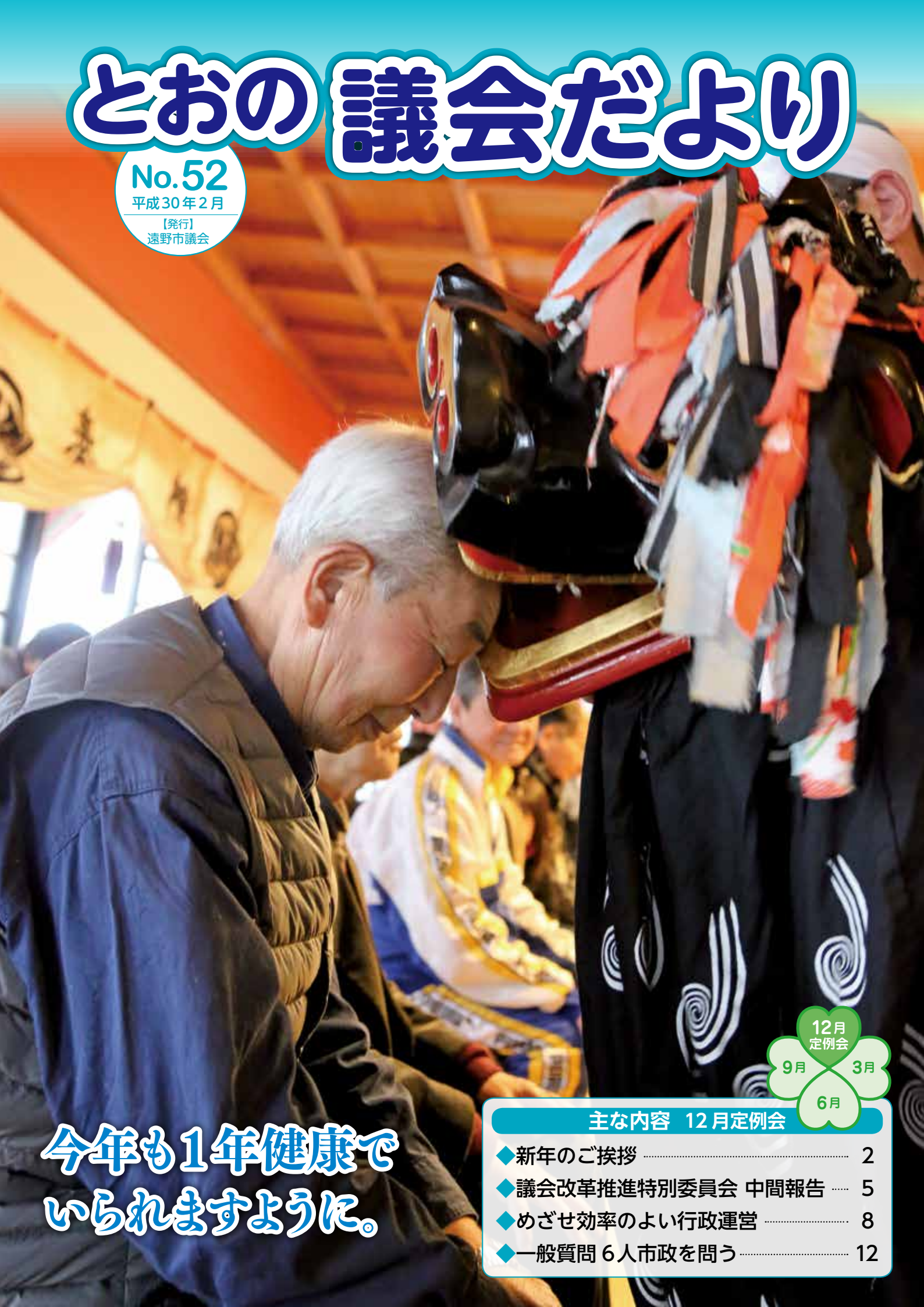


とこの議会だより

No.52

平成30年2月

【発行】
遠野市議会



今年も1年健康で
いられますように。

12月
定例会

9月

3月

6月

主な内容 12月定例会

- ◆新年のご挨拶 2
- ◆議会改革推進特別委員会 中間報告 5
- ◆めざせ効率のよい行政運営 8
- ◆一般質問 6人市政を問う 12

12月定例会 議案審議結果

議案名	審議結果
議案第79号 平成29年度遠野市一般会計補正予算(第3号)の専決処分に関し承認を求めることについて	全員賛成
議案第80号 遠野市行政機構の改革に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	全員賛成
議案第81号 遠野市わらすっこ条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第82号 遠野市とおの物語の館条例の制定について	全員賛成
議案第83号 遠野市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第84号 遠野市児童館条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第85号 遠野市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律第10条第1項の規定に基づく準則を定める条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第86号 公の施設の指定管理者の指定について(遠野市ふれあいホーム)	全員賛成
議案第87号 公の施設の指定管理者の指定について(遠野ふれあい交流センター)	全員賛成
議案第88号 公の施設の指定管理者の指定について(遠野市ふれあい情報プラザ)	全員賛成
議案第89号 公の施設の指定管理者の指定について(遠野市中心市街地活性化センター)	全員賛成
議案第90号 公の施設の指定管理者の指定について(遠野高等職業訓練校)	全員賛成
議案第91号 公の施設の指定管理者の指定について(遠野市宮牧野)	全員賛成
議案第92号 平成29年度遠野市一般会計補正予算(第4号)	全員賛成
議案第93号 平成29年度遠野市介護保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成
議案第94号 平成29年度遠野市ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第2号)	全員賛成
議案第95号 平成29年度遠野市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	全員賛成
議案第96号 平成29年度遠野市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	全員賛成
議案第97号 平成29年度遠野市水道事業会計補正予算(第2号)	全員賛成
議案第98号 遠野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第99号 遠野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
議案第100号 遠野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成
発議案第7号 道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書の提出について	全員賛成
発議案第8号 日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書の提出について	全員賛成

新年のご挨拶



遠野市議会議長
新田 勝見

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。昨年、市民と議会とのワークショップなどでの意見や提言を賜り、誠にありがとうございます。議会は、時代の進展に乗り遅れることなく、常に改革を前へ進めたいと思っています。また、今年は、市議会議員の改選の年であり、新風を大いに期待しております。

平成30年度は釜石自動車道の全線と国道340号の立丸峠工区が開通の見込みで、当市にとって大きな転換期であり、更なる飛躍へと踏み出す年でもあります。

市議会は、市民のために何が出来たのか、何をしなければならぬのか、議会も一枚岩となって課題に取り組みなければならぬと思っています。

結びに、市民の皆様のご多幸とご健勝を祈念し年頭の挨拶といたします。

12月定例会



平成29年12月定例会が、11月28日に召集され、12月8日までの11日間の会期で開かれました。

今定例会では、12月4日と5日の二日間、にわたり一般質問が行われ、6人の議員が市政を問いました。



全24議案を原案のとおり可決

請願

◆請願第4号

日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める請願

【請願者】岩手県環境審議会協議会
ヒバクシャ国際署名をすすめる岩手の会
会長代表 伊藤宣夫(採択)

しかし、道路整備の必要性は各分野において依然として高く、補助率等のかさ上げ措置の終了は財政的に大きな影響を及ぼす。よって、平成30年度以降もこの措置が継続されるよう要望する。

議員発議

◆発議案第8号

日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める意見書

今定例会では、2件の議員発議案(意見書2件)が提出されました。

意見書

◆発議案第7号

道路整備に係る補助率等のかさ上げ措置の継続を求める意見書

時限措置である「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の規定による補助率等のかさ上げが平成29年度で終了することとされている。

核兵器禁止条約を交渉する国連会議は7月7日、核兵器禁止条約を国連加盟国の三分の二にあたる122カ国の賛成で採択し、人類史上初めて「核兵器のない世界」への歴史的一歩を踏み出した。

核兵器の悲惨さを知る唯一の国の政府として、日本政府がすみやかに署名し、国会での批准を経て条約に正式に参加することを要望する。



遠野の未来を語り合った懇談会

- 委員長 荒川栄悦
副委員長 浅沼幸雄
委員 小林立栄
菊池美也
- 萩野幸弘
菊池由紀夫
佐々木大三郎
細川幸男

平成28年6月17日に設置された議会改革推進特別委員会は、遠野市議会基本条例に基づき議会改革に取り組んできました。現在までの中間報告は以下のとおりです。

市民目線の改革を目指して

ICT技術

ICT技術の活用については、特別委員会が設置される前から議員間で検討されていた案件でした。議論の深化、活性化、市民への情報発信の充実を目的としてタブレット端末を議会活動に導入することを検討してきました。導入に向けた議会の意思統一が図られ、当局と協議をこれから重ねてまいります。

会期の見直し

論点、争点の明確化、議員間討議の充実、委員会活動の活性化を目的に、会期日程を見直しました。定例会会期内の常任委員会調査、

市民との懇談会

議員間討議の場としての議員全員協議会を設け平成29年12月定例会から実施しています。

従来の対面方式から、参加者がより多く発言し率直に議員との意見交換ができるワークショップ方式を取り入れました。地区単位の開催以外にも懇談の場を設け、より多様な市民の声を受け止めるよう取り組んでいます。

委員会活動

常任委員会の活動強化については、会期内の常任委員会調査や、市民との懇談会で示された課題の解決に向けた政策提言の検討など一層の活動強化に取り組んでいます。

条例の見直し

遠野市議会条例規の見直しとして、傍聴規則の改正を行いました。また、政治倫理規則の制定を検討しています。議会基本条例については、継続的な議会改革を図るための組織、定期的検証について明記するよう検討しています。

傍聴規則の改正点要旨

- 傍聴人の定員を20人にしました。
- 障がい者の皆様が傍聴する際、適切な対応を行うこととする一文を加えました。

議会図書室

議員控室に併置された図書室については、議員の調査研究、政策の立案及び提言につながるような図書や資料の充実を図っています。

まとめ

以上が今まで17回開催された委員会検討され、一部実施された事項です。また、議員定数、報酬については、さらに議員間討議を実施することを提案しています。



若手市職員とのワールドカフェ

10月臨時会 議案審議結果

市議会議員の補欠選挙に伴う臨時会が10月31日に開催され、議席の一部変更及び指定、常任委員会委員の選任が行われました。



(59歳 遠野町)

■1番 ^{みや た かつ み} 宮田勝美 議員
(教育民生常任委員)

11月臨時会 議案審議結果

臨時会が11月21日に開催されました。

議案名	審議結果
議案第75号 監査委員の選任につき同意を求めることについて (佐藤サヨ子氏)	同意
議案第76号 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて (多田恵美子氏)	同意
議案第77号 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて (佐々木秀成氏)	同意
議案第78号 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて (小島常明氏)	同意

上記人事案件の他、遠野市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙が行われました。

●遠野市選挙管理委員会委員

- 菊池 光康 氏
- 谷地 孝敏 氏
- 多田 功一 氏
- 菅沼 隆子 氏

●遠野市選挙管理委員会委員補充員

- 藤田 優一 氏
- 佐々木 瑞徳 氏
- 新田 りか子 氏
- 鳥屋部 勝彦 氏



このコーナーでは、市民のみなさまから議会に寄せられたご意見等について一部ご紹介します。(文章は、原文のままですが、長い場合は抜粋して掲載しています。)

定例会、拝聴しています。これからも、私たちのために頑張ってください。
(早瀬町、47歳、女性)

議会の様子は遠野テレビでも拝見していますが、見忘れることも多々あり、議会だよりは要点がまとめられており、いつも見えています。これからも良い紙面を。近くに住むのでいつか議会を傍聴したい。
(中央通り、83歳、女性)

木質バイオマスエネルギーの活用によってチップボイラーが普及することを望みます。課題は多々あることですが、一般家庭でも使用可能になるとあったかい!! ですね。
(小友町、67歳、女性)

いつも議会だより読んでいます。議員さん方ご苦勞様です。市のためにこれからもよろしくお願いします。鱒沢3区ふれあいサロンで市役所を見学に行ってきました。新しく良い所でした。
(宮守町、80歳、女性)



学んで行動する 議会へ

市政調査会

〔研修日〕

平成29年11月13日

〔参加議員〕

16名

市政調査会11月例会として、盛岡グランドホテルで行われた岩手県市議会議員研修会に参加した。

「小さなまちの大きな挑戦―世界は規模の



大小ではなく価値の大小を見ている」と題し、(株)南部美人の久慈浩介社長が講演。二戸市がニューヨーク市で開催した海外発信事業と一緒に企画し、浄法寺漆や日本酒をPRするイベントを行った体験を基に、世界は価値あるモノを求めていることが話された。

次に、「安倍政権の展望―内政と外交」と題し、東京大学名誉教授の御厨貴氏が講演。天皇陛下の退位の時期や政権の今後の行方など、大変興味深い内容であった。

研修会に引き続き、県内の市議会議員が一堂に会し、意見交換を行い交流を深めた。

議会改革に関する研修

〔研修日〕

平成29年11月17日

〔参加議員〕

- 荒川栄悦
- 浅沼幸雄
- 宮田勝美
- 小林立栄
- 菊池美也
- 萩野幸弘
- 瀧本孝一
- 佐々木大三郎
- 菊池巳喜男
- 照井文雄
- 瀧澤征幸
- 新田勝見

早稲田大学マニフェスト研究所が主催する研修に、遠野市の議会改革の客観的評価を知ることが目的に12名の議員が参加した。同研究所は、地方議会の議会改革の進み具合を「全国議会改革度調査2016ランキング」で発表している。

研修においては、市民の多様な意見を求める工夫が大事であることを指摘された。IC

全国議会改革度調査2016 ランキング (全国1347議会中)

	遠野市順位	第1位の自治体
総合	283位	芽室町議会(北海道)
情報共有	715位	大阪府議会(大阪府)
住民参加	136位	芽室町議会(北海道)
機能強化	207位	芽室町議会(北海道)

T活用におけるタブレットは便利な道具であり、導入についてタイムスケジュールが必要であるとのこと。改革が地域振興に連動しているか、活動した結果、地域に変化を起させたかどうかを自らチェックする体制を整えているか等の指摘を受けた。まだまだ議会改革への取り組みが足りないと感じた研修だった。



教育民生常任委員会

〔視察日〕

平成29年

11月16日・17日

〔参加議員〕

- 萩野幸弘
- 菊池美也
- 宮田勝美
- 小林立栄
- 菊池巳喜男
- 瀧澤征幸

分の1の面積の中に、72万8千人余りの人口を有し、一人暮らし高齢者は約4万9千人である。

①ライフライン関連を中心とした民間事業所ネットワークが、日々の生活を外部から確認(郵便受けなど)し、異変があった際には通報する、ゆるやかな見守り。

②申請のあった高齢世帯に対しての定期訪問による、面談見守り。

③ボランティアと行政が連携し、支援が必要とされる高齢者への積極的な関わりによる見守り。

この3段階による高齢者見守り訪問が実施されている。

これらは自治体の規模に関係なくどこでも実践できる発想で、本



市も取り組む価値があると感じた。

千代田区内の児童発達支援・放課後等デイサービスぴかいち

障がい児を0歳から18歳まで継続して支援できる施設である。同様の施設が本市にはないため、今後はニーズを調査しながら設置の検討もすべきではないかと感じた。

広聴広報常任委員会

〔視察日〕

平成29年12月15日

〔参加議員〕

- 菊池巳喜男
- 小林立栄
- 菊池美也
- 多田勉
- 照井文雄
- 新田勝見

町村議会コンクール最優秀賞の実績を持つ金ヶ崎町広報常任委員の任期は2年で、議長と議員の半数の計8名が議会だよりを作成していた。

①ありのままに解りやすく

②議員の力で

③スピード発行

を編集モットーとし、議会終了後の翌月第一木曜日に発行することを心がけているとのことだった。

特筆すべき事項は、編集作業に入る前に実スピード感を持って全体のレイアウト表を作成していることだった。それをもとに委員全員がどのような広報にしたいか確認し、作業を分担していた。紙面構成の工夫もさ

ることながら、予算委員会等での発言内容は、全議員が掲載したい2項目ずつを提出するなど、議会総意の広報紙であることも感じた。

さらに、町の取り組みを追跡し、検証、提言につなげる追跡記事のコナーは、議会のチェック機能を果たしていると感じ、とても参考になった。

研修で得たことを基に見直しながら、市民に読んでもらえる議会だよりに取り組んでいくことが大事であると感じた。



〔視察日〕
平成29年11月16日・17日
〔参加議員〕
萩野幸弘
菊池美也
宮田勝美
小林立栄
菊池巳喜男
瀧澤征幸

練馬区は本市の約17

り訪問事業

が連携し、支援が必要

とされる高齢者への積

極的な関わりによる見

守り。

この3段階による高

齢者見守り訪問が実施

されている。

これらは自治体の規

模に関係なくどこでも

実践できる発想で、本

かと感じた。

行政機能を
集約化

12部54課室等の組織が
行政運営の効率化
遠野スタイルによるまちづくり

8部42課室等に再編

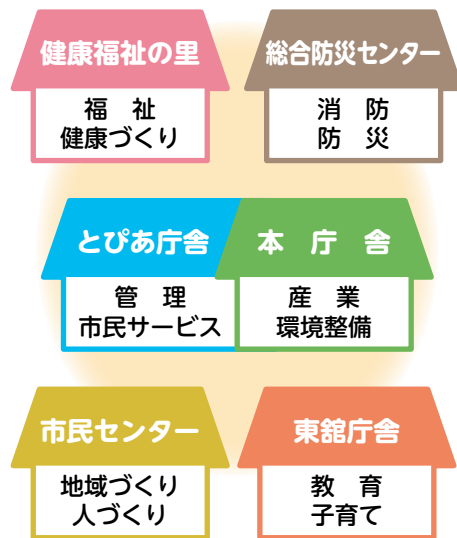
平成30年4月から

全ての事務を
新組織に移管します!

スリム化
シンプル&
わかりやすさ

総務企画部	総務課、防災危機管理課、税務課、市民課、 政策担当 、財政担当、 ICT担当
健康福祉部	福祉課、 健康長寿課 、 医療連携室 、中央診療所
産業部	商工労働課 、 六次産業室 、 観光交流課 、 農林課 、 畜産園芸課 (アスト)
環境整備部	建設課、 まちづくり推進課 、 地域開発室 、環境課、水道事務所
市民センター	市民協働課、生涯学習スポーツ課、文化課、市史編さん室、図書館、博物館
遠野文化研究センター	
子育て応援部	こども政策課 、 母子安心課 、 総合食育課
教育委員会	学校教育課
遠野教育研究所	
消防本部	消防総務課、遠野消防署、宮守出張所
宮守総合支所、会計課、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局、議会事務局	

総合力推進のための
6つの拠点施設



再編後の課名等については、11月21日開催の議員全員協議会において総務部総務課から示された内容に基づきます。

平成29年度まで

総務部	総務課、防災危機管理課、税務課、市民課、 市民サービスコーナー
経営企画部	政策推進担当、財政担当、ICT推進担当
健康福祉部	福祉課、 臨時福祉給付金推進室 、長寿課、保健医療課、中央診療所、歯科診療所
産業振興部	商工観光課、 SL停車場プロジェクト推進室 、連携交流課
農林畜産部	農業振興課、農家支援室 (アスト)、林業振興課、畜産振興課、馬事振興課
環境整備部	建設課、地域開発戦略推進室、都市計画課、本庁舎建設室、環境課、清養園クリーンセンター、水道事務所
市民センター	市民協働課、生涯学習スポーツ課、 スポーツツーリズム推進室
遠野文化研究センター	調査研究課、市史編さん室、文化課、図書館、博物館
子育て総合支援センター	子育て総合支援課
総合食育センター	総合食育推進課、学校給食センター
教育委員会	教務課、学校教育課、 中高連携サポート室
遠野教育研究所	
消防本部	消防総務課、保安施設課、遠野消防署、宮守出張所
宮守総合支所地域振興課、会計課、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局、議会事務局	

産業振興・雇用の確保 少子化対策・子育て支援に配慮

- 総務部と経営企画部を統合し、**総務企画部**に。
- 健康福祉部の長寿課と保健医療課を統合し、**健康長寿課**に。同部に**医療連携室**を新設。
- 産業振興部と農林畜産部を統合し、**産業部**に。同部に**観光交流課**、**商工労働課**、**六次産業室**、**農林課**と**畜産園芸課**を新設。
- 環境整備部の本庁舎建設室と都市計画課を統合し、**まちづくり推進課**に。同部の地域開発戦略推進室を**地域開発室**に改める。
- 総合食育センターと子育て総合支援センターを統合し、**子育て応援部**に。同部に**こども政策課**、**母子安心課**と**総合食育課**を新設。
- 遠野文化研究センターを研究機関として位置づけ、同センターの調査研究課(市史編さん室を含む)と文化課を統合し、**文化課**とする。文化課を市民センターに配置。
- 教育委員会の教務課と学校教育課を統合し、**学校教育課**とする。
- 消防本部の消防総務課と保安施設課を統合し、**消防総務課**とする。

〈新組織に事務を移管して廃止する室等〉

市民サービスコーナー、臨時福祉給付金推進室、SL停車場プロジェクト推進室、スポーツツーリズム推進室、中高連携サポート室

議案
第80号

めざせ

効率のよい行政運営



予算等審査特別委員会

予算等審査特別委員会（議長を除く17人の議員で構成、委員長菊池由紀夫議員、副委員長長瀬本孝一議員）は、条例6件、予算6件、その他7件について付託を受け、審議を行いました。
今委員会では、今後の施策全般にわたり活発な質疑が交わされました。その結果、全19議案が原案のとおり可決・承認されました。

行政機構を改革

問 新たな組織は分かりやすく、イメージが湧くような名称か。

答 そのような基本方針の下で組織再編を行ってきた。

問 機構改革に伴う予算は。

答 窓口等の表示に約50万円だが、教育委員会等の場所変更などがあることから総体で100万円前後要すると見込んでいる。

組織再編により機能が充実するの。

問 職員を増員できないことに対応した再編でもあり、産業部については第一次産業から6次産業まで一つの部になることから、更に前進すると考えている。

問 今までの関係機関団体との推進体制をどのように図るのか。

答 関係を崩さないで、新たに構築していくという意識を持って進めていく。

問 職員の能力を引き

出すことも意識し、担当者不在でも職員間で業務状況の共有を図って総合力を高め、市民の期待と負託に応えていくことが基本では。

答 組織再編を契機として職員の意識改革が重要である。*スタッフ制に更に踏み込みながら懸念を払拭できるように職員配置と事務執行を進める。

問 業務に応じて部内で柔軟に配置できるようにしては。

答 管理職が業務を把握していることが前提。デメリットを解消しながら浸透させていきたい。

*スタッフ制とは
課内等において事務事業内容に即応（職員配置）できる組織→係りを置かない

中心市街地の核になれるか

問 とおの物語の館条例の制定理由は。

答 市内中心市街地の核として、新たな観光客の流れを創り、観光による地域活性化を図っていく目的で提案。

問 岩手銀行跡地に駐車場と催事利用のできる環境を整え、館全体の賑わいを図る。その中で、飲食部門の伊藤家と茶蔵は民間に貸し出し、市内で出店意欲ある事業者の活躍の場として確保していきたい。

問 入居する業者の条件はあるのか。

答 飲食部門を考えている。経営計画等を勘案し進めていく。

問 テナント料の設定は借受け面積で積算し、定額とした方が安定するのは。

答 テナント料は売上げの30%以内とし、売り上げを考慮して、柔軟に設定した。

問 中心市街地活性化に向けた考えは。

答 市街地への誘客を



穏やかな日差しの中、わらすっこルームで楽しむ親子

東館庁舎改修で子育て支援の充実を

問 わらすっこルームを拡張する計画があるが、ちびっこルームとわらすっこルームに部屋を分けた理由は。

答 0〜6歳児が同じ部屋を利用しており、安全面を気にするご意見もあった。また、療育支援教室も開催しており、年齢等で部屋を分けて利用する計画とした。

問 今後、SNSを活用した周知や、飲食しながらくつろげる空間づくりも必要では。

答 SNSでの周知は検討課題。業者がパン等の販売に来ており、利用者の多い祝日の対応について調整も必要である。

問 子育てするなら遠野のシンボル地として、さらなる充実を図っては。

問 中心市街地再開発プロジェクトに、子育て環境ゾーンとして充実させる構想がある。母子保健施設の移設への思いもあるが、今後の計画である。

*SNSとは
ソーシャル・ネットワークワーキング・サービスの略で、フェイスブックやツイッターなど。

就業意欲を促進

問 生涯いきいき促進事業の内容は。

答 遠野市においても雇用の確保が課題になっている。

問 協議会を新たに設立して高齢者の就業相談やセミナー等を行う事業である。

問 市町村ごとの受託

答 全国的には協議会が自治体単位や、広域で受託している。

問 協議会の構成や職員については。

答 シルバー人材センター、商工会、観光協会、職業訓練協会、地元銀行の金融団である。職員3名で、12月から窓口をスタートする予定である。

問 ハローワークとの関わりは。

答 釜石出張所のハローワークと岩手労働局がアドバイザーとして入っている。

問 事業の対象者は。

答 働く意欲があり、企業とマッチングすれば年齢制限はない。

競技・イベント推進事業費の増は

問 寄付金が300万円増額されているがその内容は。



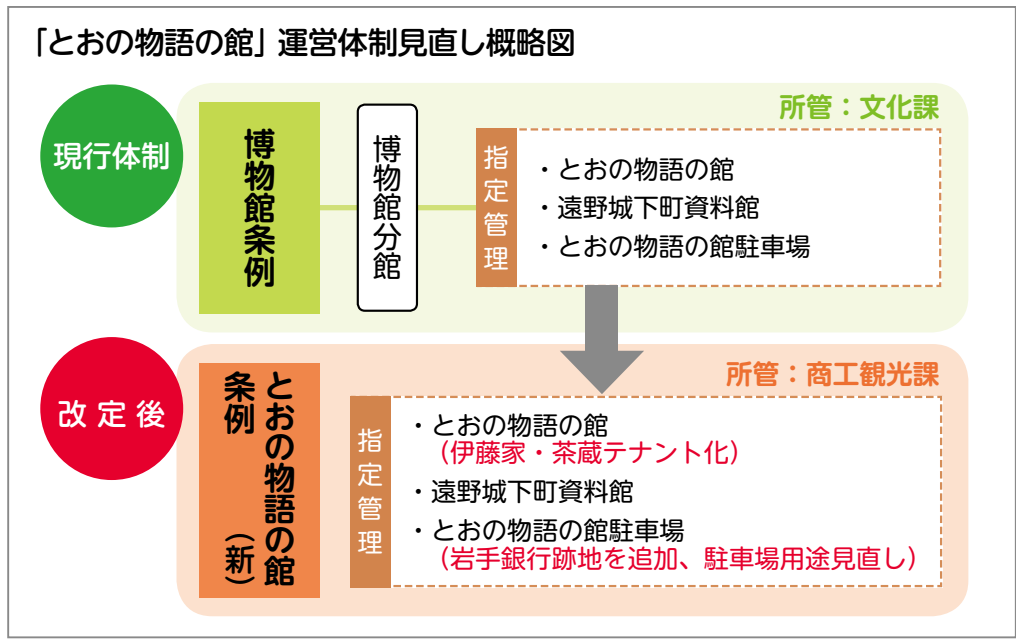
5年連続全国大会出場の遠野高校サッカー部



ため、今回の300万円を基準としながら今後決めていきたい。

目的として、今後、観光推進協議会を立ち上げ、戦略会議等を定期的に開催し、賑わいを図っていきたい。

答 とおの物語の館の指定管理者が、全体を管理した方が中心市街地の活性化につながると思う。





浅沼 幸雄 議員
(政和クラブ)

一問一答方式

その他の質問

- 今後の市政運営について

保育士の心のケアの現状は

問.....

全国の保育所や認定こども園のうち精神的ケアの必要な保育士のいる施設が27%に上ることが厚生労働省研究班の調査で分かった。

保育士は、小さな子どもの安全を守る心理的重圧や、保護者を含む人間関係での悩みを抱えやすく、賃金などの待遇改善とともに心

のケアが必要と考えるが、市内における現状をどのように把握しているか。

答.....

現在市内において休職している保育士は無いと認識している。加えて、例えば毎月の園長会議、園内での職員会議、または、運営団体主催による研修会等

心のケアは必要ないか

問.....

現在は、休職している保育士は無いとのことと、とりあえずは安心ではあるが、反面、潜在的に心のケアを必要としている保育士もいるのではないかと危惧されるが、市として今後どのようにとらえ対応して行くのか。

答.....

現在、保育所等の運営を委託している団体では、同僚、上司、そして園長へと相談する体制を構築しており、職員労働組合による相談窓口も設置しているとのことであるが、精神的ケアが必要な方へのセーフティネットとして、市としても運



小さな子ども達を預かる保育士の精神的ケアも重要となってくる

営団体と連携しながら相談体制の構築も図る必要があると考えている。

また、市としては、健康福祉の里、子育て総合支援センター等において、各種相談窓口を設置しているが、保

育士の負担の軽減を図るため、平成28・29年度の2カ年に渡り、子育て支援員研修を開催し保育士不足に対する施策も講じてきた。



佐々木大三郎 議員
(市民クラブ)

一問一答方式

中心市街地活性化策の現状と改善策は

問.....

中心市街地活性化策として、これまで約79億円の巨額な費用を投じてきたが、その効果と成果は。

答.....

総力を挙げて取り組んできたものの、東日本大震災以降観光客数は減少傾向にある。一方、官民一体となった産業まつりやホッ

問.....

中心市街地内の通行量等が減少(平成10年度比マイナス57.3%)し、店舗数も減り続けている。今後の対応策は。

答.....

中心市街地の核となる市役所新本庁舎を活かし、後期中心市街地

活性化計画(平成28年度〜32年度)に基づき、元気わらすっこセンター周辺の環境整備や空き店舗解消、JR遠野駅舎と周辺機能との連携など魅力あるまちづくりに努める。

問.....

「とおの物語の館」エリアの大規模改修工事を行ってきたが、お客様入込数は毎年減少し、収支も赤字状態が続いている。現状と今後の対応策は。

答.....

2010年の遠野物語発刊100年を機に周辺の環境整備を図ってきたものの、厳しい状況が続いている。関係者と知恵を出し合い、議論を重ねて賑わいを取り戻す。

改善策として、伊藤家のテナント化が計画されているが、黒字化は可能か。

答.....

収支面だけで捉えるのではなく、発想の転換を図って賑わいと魅力のある施設づくりのためにテナント化は有効である。

問.....

平成25年2月に活用計画(案)が示され、既に4年が経過している。その後の取り組み状況は。

答.....

閉校中学校5校のうち2校(附馬牛・土淵)は活用済。残り3校(綾織・小友・上郷)は、地域の意見・要望を受けながら地域のよ

中学校再編成後の活用計画の現状は

を指して最終形態を調整中である。

活用内容について、今後の取り組み方針と計画は。

答.....

活用計画(案)のコンセプトに変更はないものの、地域にはさまざまな機能を備えた施設があることから、これらとの整合性と地域の合意形成を図り、財政面も考慮しながら早期実現を目指す。



閉店中の伊藤家



小林 立栄 議員 (無会派)

一問一答方式

持続可能な馬事振興を

問.....

教育・福祉・交流人口の拡大・観光振興等に馬資源を活用する為、持続可能な馬事振興、馬事文化の継承が必要である。市民や全国の馬関係者が、遠野で馬に関する技術習得や資格取得できる体制を整備し、人材確保と養成に取り組み考えは。

答.....

中央馬事団体と連携

問.....

生産者の高齢化、後継者不足の現状のなかで、生産振興対策事業の補助内容の見直しや新たな生産奨励制度の創設等、乗用馬の生産頭数の確保、乗用馬市場の継続に向けた取り組みが必要ではないか。

答.....

乗用馬生産組合、畜産振興公社と一体となり、意見交換と情報共有に取り組みながら、もう一歩踏み込んだ支援策、環境整備を考えなければならぬ。新年度から取り組める事業の検討をしている。

問.....

有識者をアドバイザーとして配置する等、馬事振興の支援体制を充実させる必要があると考えるが。

答.....

馬事についての情報・知識・ネットワークが必要であり、大事な取り組みである。

防災減災 安心安全の充実へ

問.....

※ドローンやオフロードバイクの導入は。

用する構想の事業化に取り組みたい。

答.....

民間企業との連携・協定により、ドローンの有効活用を図る体制を整備したい。オフロードバイクも大変有効であるが、導入には慎重な検証が必要である。

問.....

※ドローンとは、災害時の物資の輸送や災害現場など危険地域での調査、農業の散布など農作業全般、工場内の部品の輸送など、様々な用途で活用できる小型無人機。

問.....

防災アプリを導入する等、素早く正確な情報伝達の仕組みが必要では。

答.....

「災害時における情報伝達システム導入検討会議」の提言を具現化する為、遠野テレビや防災アプリ等を利用



馬資源を活用できる体制が大事。持続可能な馬事振興を。

必要な支援の手は届いているか

問.....

厚生労働省は「ひきこもり」を「仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせず、6カ月以上続けて自宅にひきこもっている状態」と定義している。実態について調査をしたことはあるか。

答.....

極めてデリケートであり、当事者の調査及び全体的な把握は困難である。地域における「将来的に生活困窮に陥る恐れのある若年無業者、あるいは、ひきこもりの方が居るとみられる世帯」についてのヒヤリング調査によると、半数が40歳以上という結果が出た。本市においても、ひきこもりの高齢化は潜在している。

問.....

不登校・ひきこもりを考える講演会が開催された際、「学校に通っている時は支援があった。卒業するとなかなか行政の手が回ってこない。」という親御さんの発言があった。必要な支援は届いているか。

問.....

今後「親亡き後」に突入する高齢の当事者が増える。親の支援がなくなった途端に生活は行き詰まる。地域福祉計画に具体的な記載はないが、高齢化に伴う課題にどう対応していくのか。

答.....

不登校問題との関りから若者課題として捉えられてきた経緯があり、大人の部分は充分な対応ができていない状況ではない。福祉の里、民生児童委員、遠野市社会福祉協議会、在宅介護支援センター、地区センターなどの窓口へご相談をいただきたい。

答.....

関係者一同でチームを作った対応も必要になってくるのではないか。次期計画にしっかりと位置付け、施策の充実と事業化に取り組む。

市道状況をどのよう捉えているか

問.....

市長選挙で市内をくまなく遊説した際、市道の現況を目の当たりにしたと思う。感じたことは。

答.....

傷んでいる状況を知るところとなった。年間に寄せられる補修要望はおよそ400件。通院・通学・買い物などの緊急性・経済性・利用頻度等を数値化し、客観的な判断のもと着実な整備に取り組んでいく。



補修前



補修後



菊池 美也 議員 (政和クラブ)

一問一答方式



菊池 巳喜男 議員 (市民クラブ)

一問一答方式

I-LC 誘致実現に向けて対応は

問.....

盛岡市や大船渡市ではI-LC(国際リニアコライダー)誘致対策に向けて組織を設置している。本市としても何らかの組織を立ち上げてアピールが必要ではないか。また、人口減少の中、I-LC誘致実現を見据えた国際化まちづくり等を考慮して行くべきではないか。

答.....

遠野市は、岩手県国際リニアコライダー推進協議会に加盟し、オール岩手での取り組みに参加している。市民推進組織の設立に関しては、今後の国や県、近隣自治体の動向を見据えて判断したい。国際化まちづくり等については、誘致実現に向けて岩手県市長会として要望活動に取り

その他の質問

- 子どもの貧困問題について

組み、文科科学大臣など関係機関に要望している。

問.....

I-LC建設トンネル整備に伴う土砂の利活用は考えていないのか。

用は考えていないのか。

地球温暖化対策の取り組みは

問.....

遠野市では、地球環境の保全を掲げ地球温暖化対策実行計画を策定し取り組んでいる。温室効果ガス排出量削減の具体的な取り組み状況は。

答.....

事業の推進と調整や連携を図るため、副市長を委員長とする対策推進委員会を組織し、全ての課に対策推進員を置き活動している。具体的取り組みとしては、各課の電気や水道使用量の節減、廃棄物の排出抑制を指導し省資源・省エネルギーな環境構築に努め、エコオフィス活動を推進

問.....

省資源対策である事務用紙購入量について、各会議の資料などをタブレット機器に変更し、排出量を抑えていくことはできないのか。

答.....

タブレット導入による事務用紙の削減については、議論を深めないといけないが、次の流れでもある。

全国わさび大会の総括と緑峰高校との連携は

問.....

10月6日を中心に、全国わさび生産者大会と全国わさび品評会が本市で開催されたが、その概要や大会から学び取ったことは。

答.....

参加した市民等約300名規模で、品評会には根わさびの部に160点(遠野市30点)、畑わさびの部に21点(遠野市2点)が出品され、本市からも特賞や優秀賞・奨励賞で3名が表彰された。

問.....

講演会も勉強になった。ホップ和紙などの研究で実績を挙げ、高校再編で存続要望活動がなされている遠野緑峰高校と、わさびに関連した連

携の考えについては。

行政組織の再編と総合支所の今後は

問.....

再編の基本方針とサイン表示変更などの費用、及び宮守町民が安心できる今後の総合支所の位置付けは。

答.....

行政運営の効率化等を図り、遠野スタイルによるまちづくりを総合力で推進するために実施し、現在の12部54課室等を8部42課室等に再編する。部課名やサイン表示等の変更費用は概算で50万円程度である。



瀧本 孝一 議員 (市民クラブ)

一問一答方式

3年に1度全国12都県の生産者団体の持ち回りで開催され、今大会には生産者約180名を含め、来賓・実行委員等関係者、講演会に

大会は内外より一定の評価をいただいて盛会裏に終了し、栽培期間を大幅に短縮する山口県の「超促成栽培」や、畑わさびの管理が楽になる佐賀県の「養液栽培装置」などの説明や記念



あえりあ遠野中ホールで開催された全国わさび大会品評会の様子

宮守総合支所は、窓口業務・安心安全に関する業務・地域コミュニティ及び地域振興に関する業務などを行っており、重要かつ必要な部署であると認識している。9月に「遠野・西の玄関口みやもり検討会」という組織が立ち上がり、宮守を元気にしようとする活動の中で支所の位置付けを見出していく。

わたしのひとこと



あさみ
菊池 麻美 さん
(綾織町)

昨年の冬からご縁が有り夫の出身地である綾織町で生活をしています。出身は埼玉県熊谷市です。夏はとても暑くなることで有名なところなので聞いたことはあるかもしれません。

私が遠野に来てとてもいいなと思ったところ

は、四季によって山が変わっていく姿を近くで感じられるところです。とても美しく穏やかな気持ちになりました。

そして、これから遠野で過ごしていく中で少し不安な部分もあります。遠野で子どもを産むことが出来ないため、慣れない雪道の運転をして隣の市に行かなければならないことです。

初めてのことばかりなので、不安ではありますが、遠野の自然豊かでのびのびできる環境での暮らし、そして育児をしていく未来を楽しみに今を過ごしています。

このコーナーは、市民の皆様のまちづくりの夢や希望などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当事務局までお申し出ください。

「政治とは、情熱と判断力の二つを駆使しながら、堅い板に力を込めてじわじわと穴をくりぬいていく作業である」ドイツの社会学者マックス・ウェーバーの言葉（著書「職業としての政治」）
今号には、議会改革推進特別委員会からの報告を掲載しました。広聴広報常任委員会として、市民と議会とをつなぐ広聴広報の充実に努めていきたいと思えます。

編集後記



さて、「税」の語源は、稲など穀物を納税したことに由来するので、漢字の偏に「禾」が使われます。現在の納税は税金。「禾」を「金」に置き換えると「税」となります。
税金の使い方を話し合っているのが議会の役割。「鋭い」視点で市政運営を監視し、市民目線で情熱を持って政策を立案し、責任ある判断を下せる議会・議員活動でなければならぬと、決意も新たにしています。

(小林)

広聴広報常任委員

- 委員長 菊池 巳喜男
- 副委員長 小林 立栄
- 委員 菊池 充・照井 文雄・多田 勉・菊池 美也

とのおの議会だより クイズ

●欄に適切な言葉を入れて下さい

- その① 行政組織は、平成 30 年 4 月から●部●●課に再編されます。
- その② 教育民生常任委員会、11 月の視察内容は、●●●の見守り訪問事業でした。
- その③ 11 月 17 日、●●●大学マニフェスト研究所の議会改革に関する研修会を受講。



この議会だよりの中に答えがあるので、最初から最後まで読んでみてください



《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、ハガキやメールでご応募ください。議会だよりを読んだ感想や、議会へのご意見もお書き添えください。ご意見等は、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介させていただきます。応募者の中から、抽選で3名の方にすずらん商品券 1,000 円分をお贈りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

住所が変わりました!!!

《あて先》 〒028-0592 遠野市中央通り 9 番 1 号
遠野市議会事務局 宛

《メールでも応募できます!!》 gikai@city.tono.iwate.jp

《しめきり》 平成 30 年 2 月 16 日 (金) (当日消印有効)

～議会だより 51 号クイズの答え～

その① 傍聴 その② 千葉 その③ ローカル

～法律で禁止されています～ 議員は、選挙区内に住んでいる人に対して、時候の挨拶状(年賀状等)を出すことは、答礼のための自筆のものを除き、公職選挙法で禁止されています。市民の皆様のご理解をお願いします。

とのおの議会だより No.52 【発行責任者】遠野市議会議長 新田勝見 【編集】広聴広報常任委員会

〒028-0592 岩手県遠野市中央通り 9 番 1 号
ホームページ <http://www.city.tono.iwate.jp/>
【印刷】株式会社 東海印刷所

TEL 0198-62-2111
E-mail gikai@city.tono.iwate.jp

